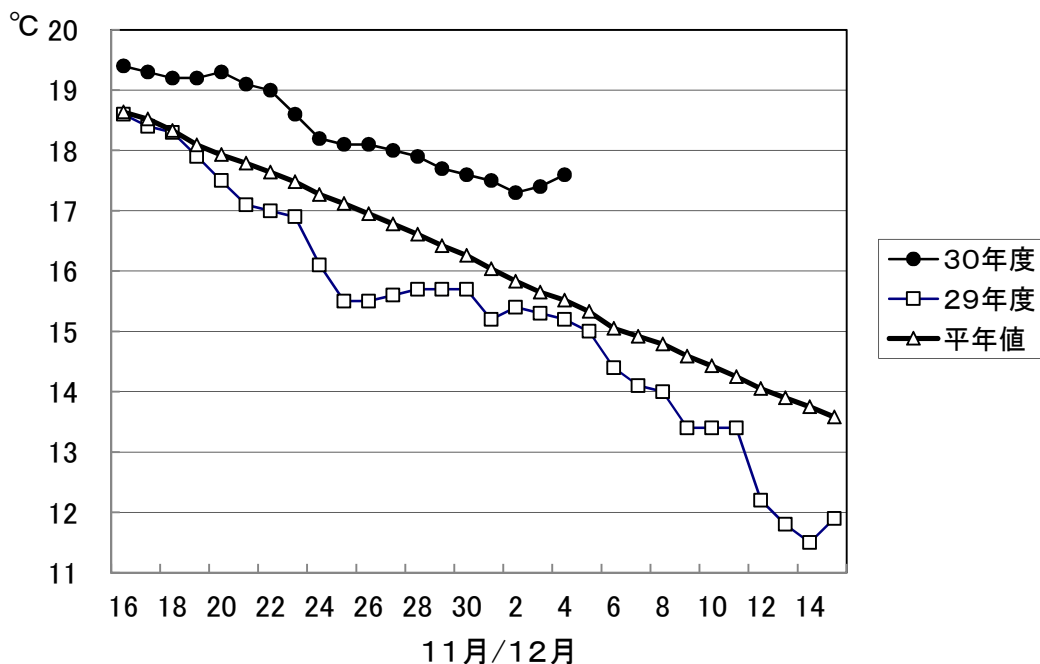


1. 屋島湾の海水温 (午前9時)



12月4日の屋島湾の海水温は17.6°Cで、昨年度より2.4°C高い状態で、平年値よりも2.1°C高い状態となっています。

2. 本張り・摘採の状況

県下全域で本張りがほぼ完了し、本張りの早かった漁場では1回目の摘採が始まっています。依然として水温は高めとなっているため、生理障害の発生にはご注意ください。

東讃：庵治は12月1日から摘採開始。伸び、色とも良い状態。引田は2日から摘採を開始しており、伸び、色ともまずまず。東讃は8日より摘採開始予定。

高松：直島は11月30日より1回目の摘採。伸びはやや鈍いが色はまずまず。香西・下笠居は12月5日から摘採開始の予定。一部漁場で食害が見られる。

小豆：本張りの早かった池田は11月29日より摘採開始。四海12月1日、唐櫃2日、北浦3日、土庄中央は5日から摘採開始。伸び、色ともまずまず。内海7日、坂手10日から順次摘採開始予定。一部漁場で食害が見られる。

中讃：丸亀は本張り終了、伸び待ち状態。与島の本張りもほぼ終了。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日：平成30年12月4日

① 栄養塩

(分析機関：香川県水産試験場、単位： $\mu\text{g at/l}$)

漁場		三 態 窒 素											
		10/30	11/6	11/13	11/20	11/27	12/4	12/11	12/18	12/26	1/4	1/11	
引田	本年度	5.3	6.4	8.8	7.9	9.2	8.2						
	前年度	12.0	8.6	9.6	10.3	6.9	9.4	12.6	4.5	3.0	1.4	3.7	
東讃	本年度	4.7	6.5	7.3	6.9	7.4	7.2						
	前年度	9.1	9.9	8.9	8.9	8.1	9.4	7.9	3.4	0.8	0.6	1.4	
津田	本年度	5.7	6.7	7.1	6.6	7.1	5.8						
	前年度	8.5	8.8	9.4	9.3	9.7	10.4	7.8	3.2	1.3	0.5	1.0	
小田	本年度	7.3	8.2	8.1	8.3	8.2	11.9						
	前年度	10.3	10.8	10.3	11.2	10.4	10.2	8.0	2.5	1.5	1.7	1.2	
志度湾	本年度	7.6	8.8	8.3	8.8	8.1	23.1						
	前年度	10.7	9.8	10.4	10.9	10.5	10.8	6.8	2.5	1.8	0.2	0.8	
庵治	本年度	10.7	8.7	8.9	12.7	8.6	8.3						
	前年度	11.6	11.2	11.2	12.1	11.7	9.8	6.1	2.4	1.2	1.6	1.2	
瀬戸内	本年度	8.9	9.7	9.3	10.5	9.6	10.6						
	前年度	21.1	13.5	13.6	13.6	13.1	9.9	6.3	2.9	2.3	1.2	2.3	
香西	本年度	11.4	10.6	10.7	10.7	10.0	10.3						
	前年度	13.5	13.2	13.7	12.6	10.7	7.9	3.7	2.7	1.0	1.5	2.0	
下笠居	本年度	8.3	9.2	9.0	10.5	9.6	10.6						
	前年度	13.4	11.4	12.9	11.8	8.6	6.6	3.0	1.4	0.8	1.0	1.5	
直島	本年度	8.1	9.2	11.3	9.1	9.8	10.6						
	前年度	16.1	11.9	13.4	13.6	13.3	8.7	5.5	3.0	1.5	1.5	2.3	
池田	本年度	8.0	5.3	12.3	6.3	9.6	9.9						
	前年度	4.5	11.5	11.1	12.0	11.5	9.2	5.4	1.0	0.7	0.4	0.7	
四海	本年度	8.4	9.5	9.5	9.2	9.7	9.8						
	前年度	17.3	12.4	12.8	13.2	13.5	10.3	5.8	1.9	0.7	0.9	1.0	
唐櫃	本年度	8.1	8.8	9.5	9.0	10.3	10.8						
	前年度	16.9	12.2	13.4	13.2	13.9	10.5	6.3	1.6	0.6	0.8	1.1	
北浦	本年度	8.8	9.2	11.0	8.0	10.6	9.1						
	前年度	13.7	13.6	12.2	13.7	13.4	10.4	6.4	2.2	0.8	0.7	0.9	
大部	本年度	7.2	6.6	9.2	7.9	6.8	7.6						
	前年度	11.7	11.4	9.4	13.0	10.7	10.7	8.4	3.6	1.0	0.7	2.5	
内海	本年度	5.2	6.5	7.3	5.5	6.5	6.5						
	前年度	6.3	8.1	8.9	10.4	10.1	9.3	7.3	4.5	2.8	6.2	2.0	
与島	本年度	8.5	9.4	10.8	12.7	8.2	10.9						
	前年度	16.5	10.0	14.0	12.2	2.0	7.8	3.1	4.3	2.5	1.6	3.2	
丸亀市	本年度	欠測	6.8	7.5	9.0	7.2	9.8						
	前年度	11.3	11.5	10.8	10.6	欠測	欠測	1.1	4.2	1.3	2.0	欠測	
箱浦	本年度	6.2	6.3	6.1	6.2	2.2	3.0						
	前年度	6.4	7.7	8.2	6.1	3.2	4.9	3.2	3.6	2.1	1.6	1.4	
平均	本年度	7.7	8.0	9.1	8.7	8.4	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	前年度	12.2	10.9	11.3	11.5	10.1	9.2	6.0	2.9	1.5	1.4	1.7	

※三態窒素：アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、 $3\mu\text{g at/l}$ 以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第9回目の栄養塩調査を実施しました。調査結果は、 $3.0\sim 23.1\mu\text{g at/l}$ 。全漁場における平均は $9.7\mu\text{g at/l}$ で、昨年度($9.2\mu\text{g at/l}$)より高い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関：香川県赤潮研究所、単位：個/ℓ)

漁場	植物プランクトン数				備考	
	コシノディスカス		ユーカンピア		珪藻優占種第1位	
	12月4日	前年同時期	12月4日	前年同時期		
引田	50	0	0	4,850	キートセロス	2,250
東讃	0	300	0	50,000	キートセロス	2,850
津田	1,300	200	0	20,600	スケルトネマ	1,350
小田	100	150	0	1,600	デトヌラ	1,100
志度湾	250	150	0	3,600	バシラリア	500
庵治	150	50	0	450	タラシオシーラ	1,400
高松市瀬戸内	50	0	0	2,650	タラシオシーラ	2,500
香西	50	50	0	3,100	タラシオシーラ	3,800
下笠居	200	50	0	4,500	タラシオシーラ	3,150
直島	0	0	0	2,050	タラシオネマ	2,000
池田	250	50	0	1,900	タベラリア	950
四海	0	0	0	0	スケルトネマ	1,550
唐櫃	50	0	0	150	タラシオネマ	400
北浦	50	0	0	4,650	コシノディスカス	50
大部	50	0	0	0	スケルトネマ	1,000
内海	0	0	0	50	キートセロス	2,700
与島	300	0	100	450	タラシオシーラ	6,100
丸亀市	50	欠測	0	欠測	タラシオシーラ	4,750
箱浦	0	0	0	0	キートセロス	40,750

(調査結果)

i) コシノディスカス

津田の1,300個/ℓを最高に、14漁場で検出されています。

ii) ユーカンピア

与島で100個/ℓ検出されています。

iii) 珪藻優占種

備讃瀬戸を中心にタラシオシーラが優占して出現しています。

※ 次回調査は、12月11日(火)に予定します。

ノリ養殖漁場采養塩調査結果
第9回(平成30年12月4日)

